



青年海外協力隊として 東ティモールへ派遣

9.15
fri

堀内好恵さん(市内在住)が、青年海外協力隊(JICA ボランティア)として、東南アジアの東ティモールに2年間派遣されます。

堀内さんは、現地の人の生活の質の向上や、理学療法士としてのステップアップのため、派遣を志望。現地では、理学療法のガイドライン作成や実践をめざし、患者に直接対応するアシスタント技術の向上を図ります。

「少しでも力になりたい」と話す堀内さんに、市長は「帰国後は後輩に経験を伝えて欲しい」とエールを送りました。



産地化をめざし キヨミドリをPR!

10.11
wed

市と観光協会は、青大豆「品種：キヨミドリ」の産地化・特産品化をめざし、生産者や商工会、JA、菓子組合などの関係者を対象に、キヨミドリのPRと試食会を行いました。

農業コンサルタントが、キヨミドリの魅力や特性、活用方法などを説明し、その後、キヨミドリの枝豆をゆでたものと焼いたものを試食しました。

このキヨミドリを使ったお菓子は、11月26日(日)開催のオータムフェスタで試食できます。

祝! 100歳 おめでとうございます!!

9.12
tue

市内で、17人の方が今年度中に100歳を迎えられます。代表として、中村利子さんと白木キクさんを加地市長が訪れ、内閣総理大臣、県知事、市長からの祝状や記念品などが手渡されました。

中村さんは、「しらさぎ苑」に入所中で、レクリエーションへも積極的に参加されているそうです。長生きの秘訣は、ご飯をしっかり食べることと規則正しい生活とおっしゃっていました。

白木さんは、ご自宅にお住まいで、現在もご自宅の酒屋で店番をされているそうです。また、店番をしながら塗り絵をすることが趣味で、今までに完成させたたくさんの作品を見せていただきました。



◀市長から賞状を受けとる中村さん



▶現在も店番として活躍する白木さん

小郡校区区長会から 義援金をお預かりしました

9.29
fri

小郡校区区長会を代表して、児島征毅さん(小郡市区長会長)と吉田一夫さん(小郡校区区長会長)が市役所を訪れ、校区内で募集した義援金を直接市長に手渡しました。

小郡校区区長会では、7月の九州北部豪雨の被災者への義援金を募集し、校区内の皆さんから計170万円が寄せられました。

